

講座概要・趣旨

医療機器は、今大きく国際展開の時代に入っています。先進国はじめ多くのアジアの国々で高齢者の人口が増え、また生活水準の向上に伴い生活習慣病の人が増え、より高度の医療を受けたいとの要求が高まっています。本講座では本学教員による技術基礎教養に加え、国際展開を図る上でのビジネスモデルと政府支援措置、法規制の違い、市場の特色、海外市場向けの設計能力、メンテナンス体制の構築等の視点から、アジアを中心とした国際展開に必要な教養について、体系的教育を行います。講師には、政府及び政府系機関、主要な医療機器企業、国際展開支援団体等からの第一線でご活躍の方々にお越し戴きます。この機会に、未来に向けてグローバルな医療機器の中核技術者をめざす多くの方が受講されますようにご案内致します。

募集要項

- 開講期間 令和7年5月16日(金)～7月25日(金) 6月6日を除く毎週金曜日・全10回
- 時 間 1時限目 18:00～19:15、2時限目 19:30～20:45 ※都合により変更になる場合があります
- 開催形式 ハイブリッド形式
(1)東京電機大学の学生 所属キャンパスで受講
(東京千住キャンパス1204教室・埼玉鳩山キャンパス6104教室)
(2)上記以外の受講生 対面とオンライン(Zoomウェビナー)の選択制
- 定 員 60名(特別協賛団体企業等を除き先着順)
- 受講対象 医療関連企業技術者、医師、技師(臨床検査技師、臨床工学技士等)、その他医療・福祉従事者、医療・福祉行政担当者、大学院生、学部上級生、専門学校生、その他医療機器に関心のある方
- 受講料 (消費税込)
(1)企業・団体(3名枠・日毎交替可) 60,000円 (5)校友会正会員(全日程受講・1名) 10,000円
(2)企業・団体(1名枠・日毎交替可) 40,000円 (6)学生・医療従事者(全日程受講・1名) 8,000円
(3)個人(全日程受講・1名) 30,000円 (7)受講日指定(1回・1名) 8,000円
(4)校友会準会員(全日程受講・1名) 15,000円
- 申込方法 研究推進社会連携センター(産官学連携担当) Webページからお申込みください
- 申込受付期間 4月10日(木)～各講座日5日前まで
- 修了証 講座全10回の内、7回以上受講した者には修了証を授与

単位認定対象科目(要履修登録)

本学大学院理工学研究科	本学大学院工学研究科
・国際化バイオメディカル・エンジニアリング特論 (2024年度以降入学者)	・バイオメディカル・グローバルイノベーション・エンジニアリング特論 (2024年度以降入学者)
・国際化バイオメディカル・エンジニアリング概論 (2023年度以前入学者)	・バイオメディカル・グローバルイノベーション・エンジニアリング概論 (2023年度以前入学者)
単位数:2単位 理工学部事務部教務担当 (TEL 049-296-0430)	単位数:2単位 東京千住キャンパス事務部教務担当 (TEL 03-5284-5333)

医療機器国際展開技術者育成講座担当

工学研究科	教授 植野 彰規
	教授 桑名 健太 (コーディネーター)
理工学研究科	教授 荒船 龍彦
	教授 大越 康晴
	教授 大西 謙吾
	教授 田中 慶太
	教授 本間 章彦
	教授 矢口 俊之
	准教授 住倉 博仁
	准教授 塚原 彰彦
システムデザイン工学部	教授 鈴木 真
総合研究所	客員教授/名誉教授 土肥 健純
	特別専任教授 佐久間 一郎
東都大学 幕張ヒューマンケア学部	助教 土井根 礼音
東京電機大学ME会	会長/名誉教授 福井 康裕

後援

埼玉県/足立区/(一社)東京電機大学校友会/東京電機大学ME会(順不同)

協賛

(公財)医療機器センター/(公社)精密工学会/(公社)日本臨床工学技士会/(公社)日本生体医工学学会/(一社)電子情報技術産業協会/(一社)日本医工ものづくりコモンズ/(一社)日本医療機器学会/(一社)日本医療機器工業会/(一社)日本医療機器産業連合会/(一社)日本医療機器テクノロジー協会/(一社)日本画像医療システム工業会/(一社)日本機械学会/(一社)日本コンピュータ外科学会/(一社)日本人工臓器学会/(一社)日本福祉用具供給協会/(一社)ライフサポート学会/(一社)日本生活支援工学会/(一社)日本福祉用具・生活支援用具協会/(特非)日本医工学治療学会/IEEE EMBS Japan Chapter/看護理工学会/日本臨床モニター学会/埼玉県医療機器工業会/(特非)海外医療機器技術協力会/(順不同)

企画

東京電機大学 研究推進社会連携センター
東京電機大学 医療・福祉機器開発・普及支援センター

主催

東京電機大学 (2025.4.1現在)

お問い合わせ先(事務局)

〒120-8551 東京都足立区千住旭町5番 東京電機大学 研究推進社会連携センター(産官学連携担当)
TEL 03-5284-5225 e-mail: me-kouza@jim.dendai.ac.jp
HP: <https://www.dendai.ac.jp/crc/tlo>

講座カリキュラム・日程

1時限目 18:00～19:15、2時限目 19:30～20:45

※題目・講座は都合により変更になる場合があります
※(＊) はオンラインによる講義
※ 所属先・役職等は令和7年4月1日現在を記載しています

日 程	時限	題 目	講 師
第1回 5月16日(金)		医療機器国際展開の概要／来賓挨拶	桑名 健太（東京電機大学 工学部 先端機械工学科 教授） 松本 謙一（一般社団法人 日本医療機器工業会 理事長）
	1	「ヘルスケアの国際展開」の推進に関する経済産業省の取組み	梶 香菜子（経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 係長）
	2	生命維持装置・手術時に用いる機器の基礎知識	荒船 龍彦（東京電機大学 理工学部理工学科 電子情報・生体医工学系 教授） ※ 1時限目 18時10分～19時25分、2時限目 19時40分～20時55分
第2回 5月23日(金)	1	心電図関連製品の基礎知識と国際展開の現状と課題(＊)	小林 康之（フクダ電子株式会社 開発本部 第1開発部 部長）
	2	人工呼吸器の基礎知識	本間 章彦（東京電機大学 理工学部理工学科 電子情報・生体医工学系 教授）
第3回 5月30日(金)	1	キヤノンメディカルシステムズにおける医療機器・医療情報ソリューションの研究開発	古賀 章浩（キヤノンメディカルシステムズ株式会社 研究開発センター 所長）
	2	画像診断機器の基礎知識	鈴木 真（東京電機大学 システムデザイン工学部 デザイン工学科 教授）
第4回 6月13日(金)	1	滅菌の基礎知識と国際展開の現状と課題	池田 英夫（サクラ精機株式会社 国際事業本部）
	2	国内にも生産拠点を持つグローバル医療機器メーカーの取り組み	大竹 正規（GEヘルスケア・ジャパン株式会社 政策推進本部長）
第5回 6月20日(金)	1	テルモのコアバリュースと医療機器開発～生産の海外展開 －米国駐在体験から－	前川 純（テルモ株式会社 メディカルケアソリューションズカンパニー MEセンター 副センター長）
	2	医療機器をめぐる最新の状況 ～再製造単回使用医療機器(R-SUD)を中心に～	長谷川 フジ子（サクラグローバルホールディング株式会社 パブリックリレーションズ 室長）
第6回 6月27日(金)	1	医療用計測機器を国際展開する為にクリアすべき課題(＊)	丹野 弘朗 / 鈴木 悠甫（日本光電工業株式会社 カスタマーサービス部 海外技術支援部 部長 / 担当）
	2	生体計測装置の基礎知識	植野 彰規（東京電機大学 工学部 電気電子工学科 教授）
第7回 7月4日(金)	1	調整中	
	2	医看工連携による医療機器開発 ～多分野連携構築の勘所～	桑名 健太（東京電機大学 工学部 先端機械工学科 教授）
第8回 7月11日(金)	1	国内医療機器規制の理解と活用 ～国際展開・実用化を視野に～	谷城 博幸（大阪歯科大学 医療イノベーション研究推進機構 事業化研究推進センター 開発支援部門 教授）
	2	技術者が知っておくべき、海外への医療機器販売の基礎知識	秋山 雅人（株式会社大林製作所 海外事業顧問）
第9回 7月18日(金)	1	医療機器のセキュリティ対策とリモートメンテナンス(＊)	佐々木 良一（東京電機大学 名誉教授）
	2	アジアでの病院等協力	吉田 友哉（独立行政法人 国際協力機構(JICA) 人間開発部審議役 兼 保健第二グループ長）
第10回 7月25日(金)	1	①厚生労働省における医療機器等の国際展開政策に関する全体像 以下調整中	山内 優也（厚生労働省 医政局総務課 医療国際展開推進室長補佐）
	2	修了式、懇親会	修了式、懇親会 20時00分～21時00分

※個人情報について
本講座の運営及び東京電機大学が主催する各種講座等のご案内及び東京電機大学ME会のご案内の目的のみに利用し、それ以外の目的には使用いたしません。
受講者の方から収集した個人情報は厳重に管理し、特定の事情がない限りご本人の了承なく第三者に開示・提示することはありません。 また、個人情報の不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩などの事故を防ぐために万全の対策を実施いたします